

添付文書

No.	解答	解説	ページ
1	2	不要である → 必要である	216L
2	1		216R
3	1		216R
4	1		217L
5	1		217L
6	2	厚生労働省 → 日本病院薬剤師会	217表1
7	2	「安全対策課事務連絡」 → 「安全対策課長通知」	221R
8	2	空欄とする → 許可番号を記載する	223R
9	1		227L
10	2	含まない → 含む	228R
11	1		228R
12	1		230L
13	1		230L
14	1		230R
15	2	省略できる → 簡潔に記載する	231L
16	1		231LR
17	1		231R
18	1		231R
19	2	「重大な副作用」 → 「過量投与」	232L
20	1		232R
21	1		232R
22	2	不要である → 必要である	234L
23	1		237R
24	1		237R
25	2		
a	正		217L
b	誤	患者には提供されない	217R
c	正		217R
26	1		219R
a	正		
b	正		
c	誤	B 5判 → A 4判	
27	2		
a	正		221L
b	誤	承認事項である → 承認事項ではない	221R
c	正		221L
28	3		223R

添付文書

No.	解答	解説	ページ
29	3		
1	誤	気密容器 → 密閉容器	223R
2	誤	密閉容器 → 密封容器	226L
3	正		226L
30	1		226L
31	2		
a	正		226R
b	誤	都道府県知事 → 厚生労働大臣	226L
c	正		226R
32	1		231L
1	正		
2	誤	一般名と代表的な販売名を記載する	
3	誤	赤色の文字 → 赤色以外の文字	
33	2		231R
1	誤	発現部位別等に分類し、発現頻度を設定して記載する	
2	正		
3	誤	原則として記載しない → 国内の副作用に準じて記載する	
34	2		233L
35	3		234R
36	4		217表1
a	誤	日本病院薬剤師会 → 製薬企業	
b	正		
c	正		
d	誤	厚生労働省 → 製薬企業	
37	3		
a	正		218R
b	誤	正確に使用するよう指導する	218R
c	正		218R、219L
d	正		219L
38	3		223L
a	正		
b	誤	効能・効果分類番号 → 薬効分類番号	
c	誤	薬効分類が異なる効能・効果には、それぞれの分類番号を併記する	
d	正		
39	2		227R
a	正		
b	誤	規制されない	
c	誤	規制されない	
d	誤	規制されない	
e	正		

添付文書

No.	解答	解説	ページ
40	1		232L
a	正		
b	正		
c	正		
d	誤	省略する → 特に記載する	
41	5		233R
a	誤	非可逆的 → 可逆的	
b	誤	結合型 → 非結合型	
c	正		
d	正		
e	正		
42	4		
a	誤	プラセボ → 標準薬またはプラセボ	233R
b	誤	知ることができる → 知ることができない	233R
c	正		233R
d	正		234L
e	誤	影響されることがある → 影響を受けない	233R、234L